

平成19年度

川崎市とどろきアリーナの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1)指定管理者名	スポーツ施設管理運営体協グループ（川崎市幸区河原町1番地） （構成団体：財団法人川崎市体育協会、JFEアーバンプラス株式会社、株式会社横浜アーチスト）
(2)指定期間	平成18年4月1日から平成23年3月31日まで
(3)業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全般の管理運営に関する業務 ・施設設備の利用提供に伴う業務 ・建物及び附属設備の維持保全に関する業務 ・生涯スポーツ振興事業の実施等に関する業務 ・スポーツ行政等への協力業務 ・イベント誘致活動業務 ・指定管理に付随する業務 ・その他施設の管理運営に関する業務

2 管理運営に対する評価

評価項目	平成19年度管理運営の状況	評価及び指導
1 総合的な運営状況		
(1)基本的な運営方針	すべての利用者に満足していただけるスポーツ施設の実現を目指し、川崎市のとどろきアリーナの管理運営に関する基本的考え方を念頭に置き、子どもから高齢者まで134万川崎市民がいつでも誰でもが参加できるスポーツ活動の場として、またスポーツ振興の発信基地として、「とどろきアリーナ」について効率的・効果的な管理運営を行えるよう努めた。	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。 今後もスポーツ振興の拠点として、今日的諸課題や行政課題の解決、施設・機能の一層の有効活用に留意し管理運営・事業展開を図ること。
(2)維持管理等の再委託	保守点検等の施設維持管理業務及びトレーニング室管理運営について、免許・資格を有し、実績のある事業者により再委託することにより安全で円滑な管理を行った。 業務について毎月報告書による点検と必要に応じて打合せや連絡会議等を行い委託事業者との密な連絡体制をシステム化し維持管理を行った。	実績ある事業者を登用するとともに、安全管理体制や円滑な運営体制を確立している。 再委託業務について指定管理者は今後も監督責任を果たし、適切な施設管理に努めること。
(3)広報活動	①広報誌「アリーナだより」を年6回隔月に3000部発行し、主催事業やメインアリーナの特別イベント等の情報、川崎市のスポーツ情報等を配信した。 ②インターネットホームページによる広報活動を行った。内容について、タイムリーに更新し、リアルタイムにイベントや主催事業を配信した。 ③毎月第1月曜日に、ラジオ放送(FMかわさき)にて、主催事業やイベント等の情報を発信した。	広報活動への努力が認められる。 主催事業等の広報だけでなく、川崎市におけるスポーツ情報を掲載するなど地域スポーツ活動の活性化や啓発にも考慮しており評価する。 自己モニタリングやアンケート等を行い広報効果についても検証すること。
2 管理業務の実施状況		
①休館日・開館時間	<ul style="list-style-type: none"> ・休館日：年間15日間 利用日の拡大を図るため、主要設備の点検作業と定期清掃作業を集約し、年間18回あった休館日を15日に減らし、利用日の拡大を図っている。 ・開館時間：9:00から21:30まで 準備等による開館前の入館や個人利用の15分前の入館など柔軟な対応を行っている。 	業務の効率化と利用機会の拡大に努め利便性の向上を図っており高く評価する。 安全で適正な管理運営を確立した上で利便性の向上に努めること。

<p>②利用料金</p>	<p>①条例と同額にて設定 専用利用料金(平日アマチュアスポーツ入場料無料の場合)</p> <table border="1" data-bbox="416 248 1035 416"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>全日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メインアリーナ</td> <td>18,000円</td> <td>21,000円</td> <td>24,000円</td> <td>63,000円</td> </tr> <tr> <td>サブアリーナ</td> <td>12,000円</td> <td>14,000円</td> <td>16,000円</td> <td>42,000円</td> </tr> <tr> <td>体育室</td> <td>3,000円</td> <td>3,500円</td> <td>4,000円</td> <td>10,500円</td> </tr> <tr> <td>研修室</td> <td>3,600円</td> <td>4,200円</td> <td>4,800円</td> <td>12,600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>個人利用料金(カック内18歳未満)</p> <table border="1" data-bbox="416 454 884 712"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サブアリーナ 体育室 研修室</td> <td>300円 (150円)</td> <td>300円 (150円)</td> <td>300円 (150円)</td> </tr> <tr> <td>トレーニング室</td> <td>300円 (150円)</td> <td>300円 (150円)</td> <td>300円 (150円)</td> </tr> <tr> <td>体力測定室</td> <td colspan="2">1回</td> <td>400円 (200円)</td> </tr> <tr> <td>スポーツサウナ</td> <td colspan="2">1回</td> <td>600円</td> </tr> </tbody> </table> <p>②条例外の割引サービスの設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セット割引利用料金の設定 スポーツサウナと併せて他の個人利用(体力測定室を除く)を利用することのできるセット券700円(通常から200円割引)を設定した。 ・個人利用回数券の設定 11枚綴り(10枚分の料金)の回数券を設定している。 	種別	午前	午後	夜間	全日	メインアリーナ	18,000円	21,000円	24,000円	63,000円	サブアリーナ	12,000円	14,000円	16,000円	42,000円	体育室	3,000円	3,500円	4,000円	10,500円	研修室	3,600円	4,200円	4,800円	12,600円	種別	午前	午後	夜間	サブアリーナ 体育室 研修室	300円 (150円)	300円 (150円)	300円 (150円)	トレーニング室	300円 (150円)	300円 (150円)	300円 (150円)	体力測定室	1回		400円 (200円)	スポーツサウナ	1回		600円	<p>条例に基づいた利用料金が設定されている。 割引率サービスとしてセット利用料金を設定し利用サービスの向上を図っている。 公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上に努めること。</p>
種別	午前	午後	夜間	全日																																											
メインアリーナ	18,000円	21,000円	24,000円	63,000円																																											
サブアリーナ	12,000円	14,000円	16,000円	42,000円																																											
体育室	3,000円	3,500円	4,000円	10,500円																																											
研修室	3,600円	4,200円	4,800円	12,600円																																											
種別	午前	午後	夜間																																												
サブアリーナ 体育室 研修室	300円 (150円)	300円 (150円)	300円 (150円)																																												
トレーニング室	300円 (150円)	300円 (150円)	300円 (150円)																																												
体力測定室	1回		400円 (200円)																																												
スポーツサウナ	1回		600円																																												
<p>③諸施設の活用と提供サービス</p>	<p>①情報コーナーの設置 エントランスや共有スペースに情報コーナーを設置し、利用者や地域団体(活動状況や対戦相手募集・仲間募集等)、市内公設スポーツ施設等の情報発信に活用した。</p> <p>②活動展示コーナーの設置 通路や共有部分の壁面等を活用して地域の大会や利用団体の活動写真の展示、スポーツ振興に関するパネルの展示を行った。</p> <p>③情報サロンの開設 レストランススペースを情報サロンに改装し、とどろきアリーナで開催されたビッグイベントのメモリアルグッズをはじめ、記録写真や資料等を展示した。また利用者が気軽に休憩したり、談話、食事をする施設として開放した。</p>	<p>館内スペースを活用して生涯スポーツ活動の啓発と地域スポーツ活動の促進を図る積極的な管理運営が実施されている。</p>																																													
<p>④個人情報保護や情報公開の取扱</p>	<p>個人情報の保護について従事者に研修や指導を行い取扱いの適正化を徹底して行った。また、採用基準に罰則規定も規定している。 情報公開については情報公開請求から情報公開までの取扱いマニュアルを策定し請求に対して速やかに対応できるよう業務情報について整理及び管理を行った。</p>	<p>個人情報の取扱について従事者指導の徹底を図り、情報公開についても独自に規定を設け迅速な対応に留意している。 個人情報の取扱については徹底した管理を行うこと。</p>																																													
<p>⑤利用促進</p>	<p>初心者向けの教室やスポーツ相談事業、家族ぐるみで参加できるスポーツ教室などを企画し、利用促進に向け主催事業の拡充を図った。スポーツデー(個人開放事業)に「小学生コーナー」と幼児対象の「キッズコーナー」を設置、また、子育て期の母親のスポーツ活動と仲間づくりの機会として保育サービス付きの親子スポーツ教室を開催した。 誘致活動としてホームページでの他都市スポーツ施設とのリンクや企業への誘致活動を積極的に行った。平成19年度は「全日本バレーボール選手権大会」を誘致することができた。</p>	<p>様々な事業展開を図り利便性の向上と利用促進に努めている。 また、大会や興行等の誘致にも積極的に取り組んでいる。 今後も利用促進に向けた事業展開を図るよう努めること。</p>																																													

⑥人員配置	<p>総括責任者及び副責任者(3名)にはスポーツに関する専門知識・実績経験を有し、公共の福祉と健康づくりの見識、施設全体の経営能力を備えている者を雇用し、総務・管理・事業各セクション毎に知識と経験を有する者を配置した。</p> <p>効率的・能率的な運営のため、基本ローテーションを設定した上で大会やイベント開催時など必要に応じて増員した。</p> <p>館長1名、管理課長1名、総務課長1名、事業課長1名、管理課職員13名、管理課ステージ担当職員4名、総務課職員5名、事業課職員6名</p>	<p>適正な人員配置を行なっている。</p> <p>施設運営時の人員体制についても安全及び円滑な運営に努めている。</p> <p>今後もスポーツ振興という特性を有する施設の管理運営であることに留意し人員配置を行うこと。</p>
⑦人材育成	<p>心肺蘇生法研修の実施、情報公開・個人情報保護制度研修会、総合型地域スポーツクラブ啓発研修会への職員派遣などを行なった。</p>	<p>管理運営に必要な人材育成に取り組んでいる。</p> <p>今後も管理運営従事者に対し資質向上と責任意識の向上を図るよう努めること。</p>
⑧危機管理	<p>緊急時の迅速かつ的確な対応のため、対応マニュアルを策定し、研修やミーティングを通して周知徹底を行った。</p> <p>消防設備については、月例点検を実施し、有事に使用できるように維持管理し、また、施設設備全般に対する、総括責任者を中心とした安全パトロールを実施し、施設の安全管理を行った。</p> <p>教育訓練として、防災システム教育と想定訓練を実施した。緊急時の処置基準を作成するとともに想定訓練を実施し、緊急時に備えた。消防計画を作成し緊急連絡体制を整備した。</p> <p>中原警察署・中原区建設センターと協議し、施設正面の公道に横断歩道の設置を検討し、周辺住民の了承を経て、設置の計画・実施に取り組んだ。</p>	<p>緊急時に備えた管理運営や常時の安全点検など危機管理に努めるとともに、施設環境の整備にも取り組みが成されており高く評価する。</p> <p>今後も日常の防災管理の徹底を図り、施設の安全管理に努めるとともに、緊急時に備えた体制の整備、スタッフの研修・訓練、施設環境の整備に努めること。</p>

3 事業実施状況

①施設利用提供業務	<p>ふれあいネットシステムの情報に注意を払い管理業務に万全を期すとともに、受付や案内は「親切・丁寧・明快」に努めた。</p> <p>快適な運動環境の整備のため、環境衛生について専門作業員を配置し衛生管理を行うとともに、体育器具の点検を毎日行い、安全整備について最大の注意を払った。</p> <p>事業実施後のアンケート調査を実施し、利用者の声を運営に行かせるよう努めた。</p> <p>利用者数(H19年度)</p> <table border="1" data-bbox="411 1702 1008 1872"> <tr> <td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td></td></tr> <tr> <td>23,581</td><td>34,298</td><td>41,072</td><td>33,514</td><td>55,141</td><td>41,555</td><td></td></tr> <tr> <td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td></tr> <tr> <td>45,597</td><td>52,374</td><td>48,486</td><td>58,989</td><td>39,275</td><td>36,606</td><td>510,487</td></tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月		23,581	34,298	41,072	33,514	55,141	41,555		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	45,597	52,374	48,486	58,989	39,275	36,606	510,487	<p>利用環境の整備や向上に力を入れており評価する。</p> <p>施設利用提供に際しては公平で平等な利用を確保し、利用環境の維持・向上を図り、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
4月	5月	6月	7月	8月	9月																									
23,581	34,298	41,072	33,514	55,141	41,555																									
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																								
45,597	52,374	48,486	58,989	39,275	36,606	510,487																								

②個人開放事業
(スポーツデー)
(スポーツサウナ)

誰もが気軽にスポーツを楽しむことのできるよう、個人でも気軽に参加できる個人開放事業について拡充を図った。利用者アンケート等を基にニーズを把握し、施設の空き時間を有効活用し、多くの異なるニーズに対応するよう努めた。

曜日	内 容	参加者数
毎週月曜	パドルテニス バドミントン シェイプアップヨガ フリンゴ フロアボール バレーボール	34,059 名
毎週火曜	エアロビクス パドルテニス 卓球	
毎週水曜	トランポリン バスケットボール ユニバーサルホッケー リフレッシュ体操	
毎週木曜	エアロビクス ホクササイズ 特設テニス	
毎週金曜	卓球 バドミントン シェイプアップエアロビクス	
毎週水曜	キッズコーナー	674 名
毎日	トレーニング室	54,532 名
毎日 (時間帯 指定)	体力測定	272 名
毎日	スポーツサウナ	5,506 名

※スポーツデー・トレーニング室はセット料金の人数を含む
※個人利用各種ともに無料利用分的人数を含む

施設の空き時間を有効活用するなどして効率的・効果的にプログラムを実施している。
今後も多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。

③スポーツ教室
事業や地域における生涯スポーツ振興の推進に必要な各種事業

市民一人ひとりのライフスタイルや年齢・体力・興味に応じ、生涯を通してスポーツに親しむための契機として、スポーツを始めてみたいと思う人が気軽に継続的に参加できるスポーツ教室を実施した。また、市内の屋内型スノーボード施設と連携し教室事業を実施した。

スポーツ教室

期 日	対 象	教室内容	参加者数
年間 3 期	3・4 歳児	親子スポーツ A・B	302 組
年間 3 期	2 歳児	親子スキップ体操	180 組
年間 3 期	15 歳以上	中国体操	107 名
年間 2 期	15 歳以上	テニス A・B	221 名
年間 2 期	15 歳以上	キッズ・ヒップホップ	59 名
年間 2 期	小学 3～6 年	少年スポーツ A・B	242 名
年間 2 期	小学 1～4 年	さわやかランニング	30 名
4/16～6/18	12 歳以上	パドルテニス	4 名
4/16～6/18	15 歳以上	フロアボール	19 名
4/16～7/9	15 歳以上	バレーボール	40 名
5/17～7/5	15 歳以上	フラダンス入門	25 名
5/17～7/19	15 歳以上	フリンゴ	23 名
9/2～11/4	15 歳以上	さわやかランニング	35 名
10/4～12/6	15 歳以上	さわやかウォーキング	19 名
3/26～3/29	5・6 歳児と親	親子ピクス	24 組
3/26～3/31	小・中学生	スノーボード教室	108 名

多種多様な教室等事業の実施に取り組んでいる。民間スポーツ施設との連携事業の実施やボランティア育成のための研修事業に着手するなど精力的な取り組みが成されていると評価する。
今後も多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。
また、教室終了後の活動支援等についても検討すること。

	<p>スポーツ振興事業</p> <table border="1" data-bbox="416 230 1015 510"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>期 日</th> <th>対 象</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テーピング講習会</td> <td>1/20.27</td> <td>スポーツ指導者ほか</td> <td>49名</td> </tr> <tr> <td>保育ボランティア研修会</td> <td>11/14.28</td> <td>保育ボランティアほか</td> <td>61名</td> </tr> <tr> <td>テニスペアクリニック</td> <td>1/10～31</td> <td>一般市民</td> <td>20組</td> </tr> <tr> <td>加圧トレーニング理論と体験</td> <td>3/9</td> <td>スポーツ指導者ほか</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>体育の日記念事業</td> <td>10/8</td> <td>一般市民</td> <td>1,733名</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	期 日	対 象	参加者数	テーピング講習会	1/20.27	スポーツ指導者ほか	49名	保育ボランティア研修会	11/14.28	保育ボランティアほか	61名	テニスペアクリニック	1/10～31	一般市民	20組	加圧トレーニング理論と体験	3/9	スポーツ指導者ほか	35名	体育の日記念事業	10/8	一般市民	1,733名	
事業名	期 日	対 象	参加者数																							
テーピング講習会	1/20.27	スポーツ指導者ほか	49名																							
保育ボランティア研修会	11/14.28	保育ボランティアほか	61名																							
テニスペアクリニック	1/10～31	一般市民	20組																							
加圧トレーニング理論と体験	3/9	スポーツ指導者ほか	35名																							
体育の日記念事業	10/8	一般市民	1,733名																							
④スポーツ情報の提供及び相談業務	自由に利用できるスポーツ情報誌等の閲覧コーナーを設置し、本年度は情報サロンの開設も行なった。トレーニング室のトレーナーによる健康スポーツ相談を実施し、相談窓口としての機能を整備した。各種スポーツ全般の相談については、各種スポーツの知識と経験を有する事業課スタッフが対応し、指導助言や情報提供に努めた。	スポーツ情報の提供及び相談業務について精力的に取り組まれていると評価する。 今後も相談業務の充実と、スポーツ活動の拠点として、情報収集や相談ができる施設となるよう努めること。																								
⑤指導者・ボランティアの育成	指導者講習会として新たに、「テーピング講習会」「加圧トレーニング講習会」を開催した。また、子育て期の母親のスポーツ活動参加を支援する保育ボランティアや保育ボランティア活動に関心ある市民を対象とした「保育ボランティア研修会」を開催した。 施設運営への地域市民の参加を図り、スポーツボランティア活動の推進を図るため、一部スポーツ種目の指導補助として地域スポーツボランティアを登用した。	地域指導者の講習会やボランティア研修会の実施、事業運営への地域ボランティアの登用など、精力的な実施がなされている。 今後も人材育成及び活動の場づくりに努めること。																								
⑥自主事業に関する事項	利用者の水分補給等のため、スポーツドリンク等の清涼飲料水の自動販売機を14台設置した。 利用時間外にメインアリーナを有効活用し、商業撮影や映画撮影に開放した。 利便性を向上するため、タオルなどのスポーツ用品やニューススポーツ用品の販売を行なった。 平日に空きが多いメインアリーナを有効活用し、勝つための「テニス・ペアクリニック」を開催するとともに、多摩川地域交流「川崎市・狛江市市民親睦テニスフェスティバル」を開催した。 大型プリンターを導入し、団体や行事のポスターや横断幕等の製作サービスを行なった。 複写機の利用提供を行った。	利便性の向上を図る自主事業及び施設を有効活用した自主事業の積極的な実施がなされている。																								
4 収支状況																										
①年間収支	<p>平成19年度 決算額 (単位 千円)</p> <table border="1" data-bbox="416 1641 810 1877"> <tbody> <tr> <td rowspan="4">収入</td> <td>指定管理委託費</td> <td>292,000</td> </tr> <tr> <td>利用料金収入</td> <td>87,123</td> </tr> <tr> <td>事業収入他</td> <td>9,463</td> </tr> <tr> <td>収入 計</td> <td>388,586</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">支出</td> <td>管理運営費</td> <td>347,490</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,018</td> </tr> <tr> <td>支出 計</td> <td>353,508</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収支差額</td> <td>35,078</td> </tr> </tbody> </table>	収入	指定管理委託費	292,000	利用料金収入	87,123	事業収入他	9,463	収入 計	388,586	支出	管理運営費	347,490	事業費	6,018	支出 計	353,508	収支差額		35,078	サービス向上を図り、各種事業の拡充を行いながらも、安定した管理運営を行っている。 今後も利用者サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な運営に努め、安定した管理運営を継続するよう努めること。					
収入	指定管理委託費		292,000																							
	利用料金収入		87,123																							
	事業収入他		9,463																							
	収入 計	388,586																								
支出	管理運営費	347,490																								
	事業費	6,018																								
	支出 計	353,508																								
収支差額		35,078																								

3 管理運営に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発、地域人材の育成等に積極的に事業展開を図っている。
今年度は、スポーツ教室の拡充に努めており、多くの市民に対して運動の機会を提供したものと評価する。
指導者講習会の拡充を図るとともに、保育ボランティアの育成にも留意し、子育て期の親のスポーツ活動参加促進のため保育付きの事業の実施を行い、また、業務の効率化を図り開館日を増やすなど、市民の利用機会の拡充に努め、利便性の向上を図っており高く評価する。

4 来年度の管理運営に対する指導事項等

今後も、幼児から高齢者まで市民誰もが地域で気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。
また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。
広報効果について自己モニタリングやアンケート等の検証や教室終了後の活動支援等についての検討など、上記の「評価及び指導」欄に記した指導事項に留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障がい者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。